

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストの見直し(間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

担当より一言

今回は冬の動物と植物について学びました。

まず、動物と植物どちらにとっても冬という季節は厳しい環境です。その厳しい環境を生き抜くために様々な工夫をしていることをまずは理解しておきましょう。

タンポポは、ロゼットという姿になり冬越しをします。くきは作らず、葉を地面にべったりとはりつけたような姿になります。ロゼットで冬越しをする利点もあわせて覚えておきましょう。

夏鳥や冬鳥は、過ごしやすい環境に移動する鳥です。それぞれの代表的な鳥の名前は覚えましょう。

スズメは冬になると、毛と毛の間に空気を含ませて、熱をからだの外に逃がさないような工夫をしています。

冬の天気の特徴的な雲画像を見ると、はけでかいたようなすじ状の雲が見られます。画像からいつの季節から判断できるようにしておきましょう。冬は北西の季節風がふき、西高東低の気圧配置となります。重要ですので必ずおさえておきましょう。

※まとめテスト範囲は第30回～第34回内容です。

社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの書き込み教科書に取り組む	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
④ 週テストの見直し（間違えた問題の見直し）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は「農業6」で食料自給率など、現代の農業について学びました。
農業の最後の回となりましたが、今回は現代日本の農業について少し細かな内容についても学びました。

いくつか日本の農業の課題も見えたことと思います。「低い自給率・外国に頼る食料品」、「減少する農家」、「農家の高齢化・あと継ぎ不足」などです。以前も確認しましたが、日本で第一次産業農林水産業に携わる人口は国民全体のわずか3%です。日本人の食を支える日本の農業をどうしていくのか、本当に大きな課題といえます。

今回、テキストに出てくる主要な農産物の自給率は、割合が多い・少ないなど分類できるようにしたうえで、大体の数値を言えるようにしておきましょう。現代日本がかかえる問題として、多くの学校で出題されています。農家の分類については、あまり出題されていませんが、日本の農業の変化を知るためには大事な分類です。変化に注目して、見直しをしておきましょう。

※まとめテスト範囲は第30回～第34回内容です。